

第6回 日本のGDPが4位に転落

1つの国の中で、1年間に新たに生産された物やサービスの総額を、**GDP**（国内総生産）^{ジーディーピー}といます。GDPは国の経済の規模を示すために用いられます。

国際通貨基金（**IMF**）^{アイエムエフ}は、2023年10月23日までに、2023年の日本のGDP（国内総生産）が世界3位から4位に転落し、**ドイツ**に逆転される見通しを示しました（ドルを基準にした場合）。

円安により、ドルを基準とした場合の日本のGDPが目減りしたほか、日本よりも高いドイツの物価上昇率^{じょうしょうりつ}なども影響^{えいきょう}したものと考えられています。

もっとも日本は経済の低成長が長期化していることには変わりはありません。

なお、GDPが世界一の国は**アメリカ**、2位は**中国**となっています。日本は2010年に中国に抜かれるまでは、世界2位のGDPでした。国際通貨基金は、2027年には現在5位の**インド**がドイツ・日本を抜いて世界3位になると予想しています。

チャレンジ問題

1 国際通貨基金（アイエムエフ I M F）は、2023 年の日本の （国内総生産）が世界 3 位から 4 位に転落し、 に逆転される見通しを示しました。

・ にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

2 日本の国内総生産が 4 位に転落した理由の一つとして、 により、ドルを基準とした場合の日本の国内総生産が目減りしたことがあげられます。

にあてはまることばを答えなさい。

3 国内総生産が世界一の国は 、2 位は です。

・ にあてはまることばをそれぞれ答えなさい。

答え

- 1 A GDP B ドイツ
- 2 円安
- 3 D アメリカ E 中国（中華人民共和国）